

38号館ファイルサーバの ご利用について

2012年9月13日

(2013年9月9日 一部修正)

総合情報システム部

参考資料

[1] ファイルサーバご利用の手引き

(http://www.kudos.kindai.ac.jp/pdf/manual_41.pdf)

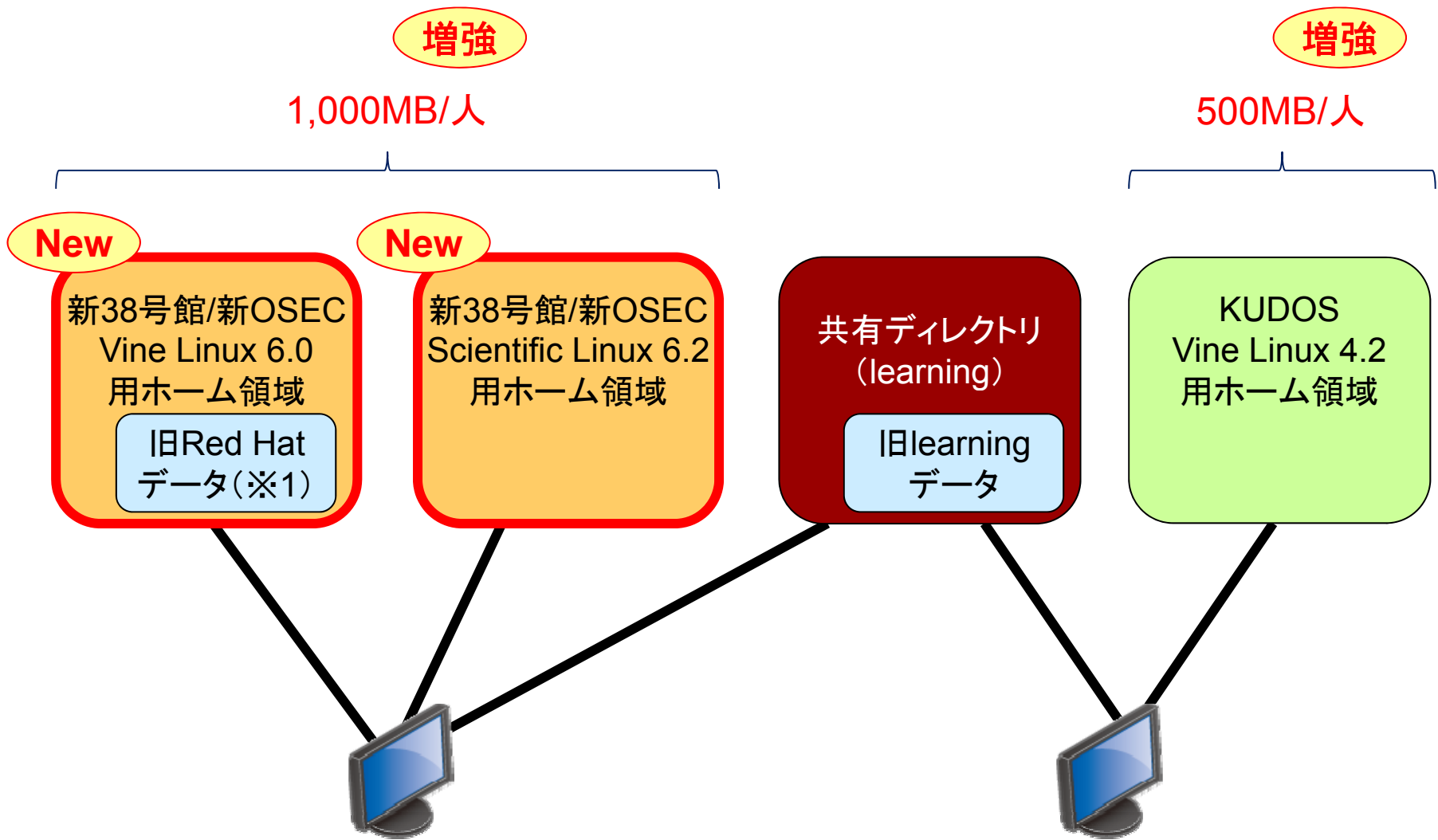
- KUDOSホームページ → 利用マニュアル
…一般的なご利用方法について

[2] 38号館PC教室システム更改(2012年9月1日以降)に伴うご留意事項

(http://www.kudos.kindai.ac.jp/pdf/20120824_1.pdf)

- KUDOSホームページ → 最新のお知らせ →
9月3日付お知らせ
『【システム停止情報】2012/8/31(金)18:00 ~ 9/1(土)6:00』
…データ移行、文字コード関連について

1. 概要

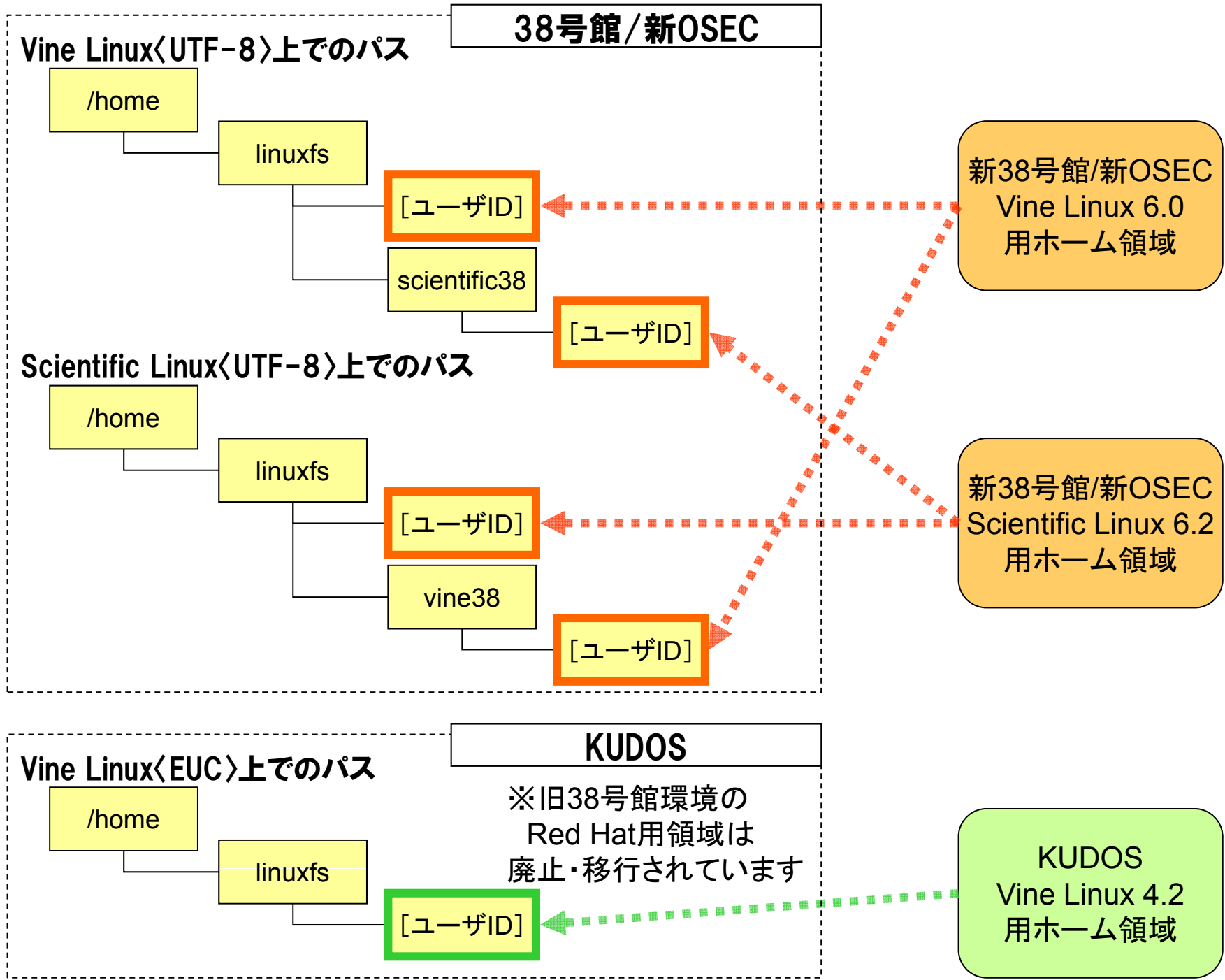


38号館・OSEC Linux環境
(標準文字コード:UTF-8)

KUDOS Linux環境
(標準文字コード:EUC)

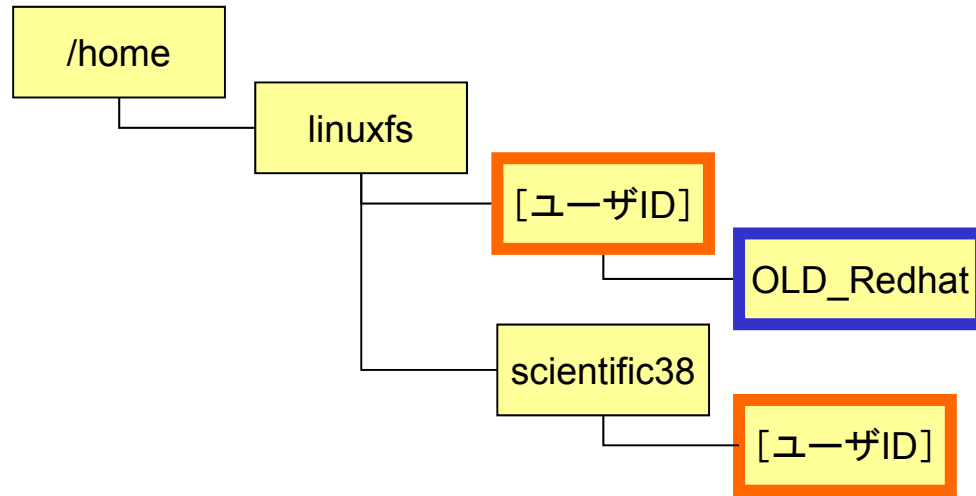
(※1) 旧38号館環境のRed Hat用領域は廃止し、データを移行しております。

2. Linux PC上の ホームディレクトリパス

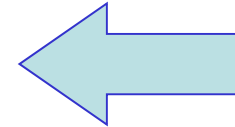


2. 旧Red Hat環境データの移行

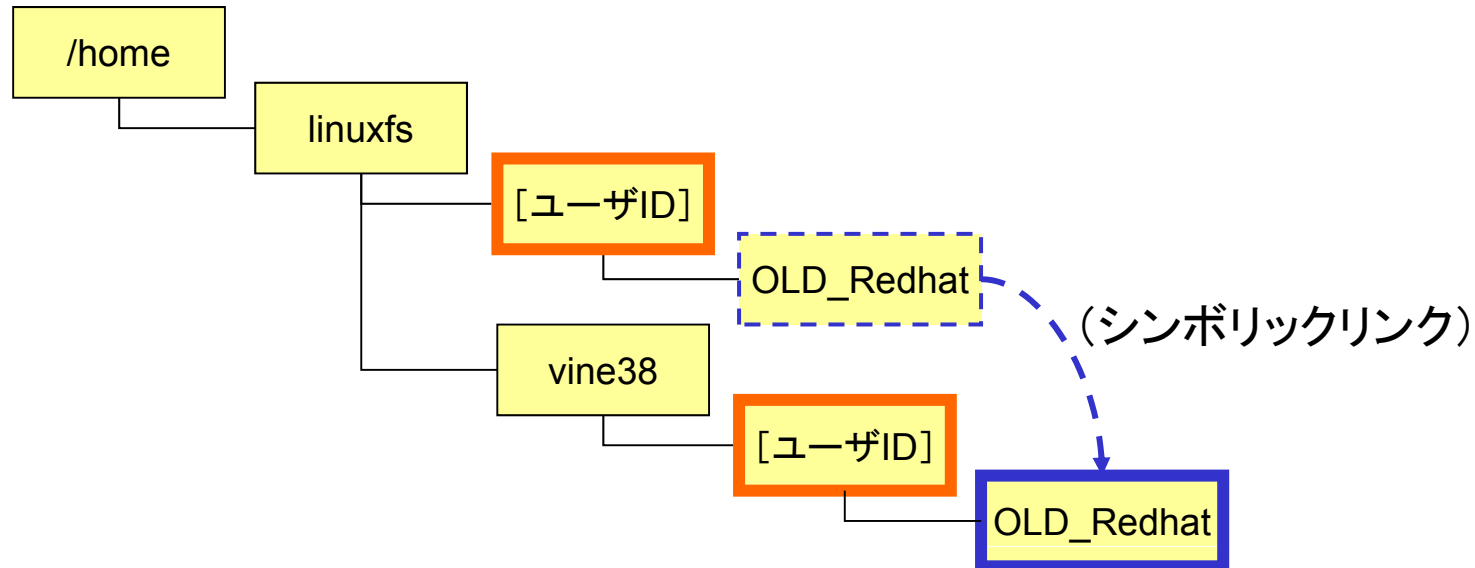
Vine Linux<UTF-8>上でのパス



旧38号館 Red Hat
環境のデータは、
このディレクトリに
退避されています



Scientific Linux<UTF-8>上でのパス



3. リモート接続時の ホームディレクトリパス

※リモート接続:

- ・SMB (Windowsファイル共有)
- ・SSH・SCP
- ・FTP・SFTP

linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpへのリモート接続 (SMB)

新38号館/新OSEC
Vine Linux 6.0
用ホーム領域

¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥[ユーザID]

新規対応

または
¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥vine38¥[ユーザID]

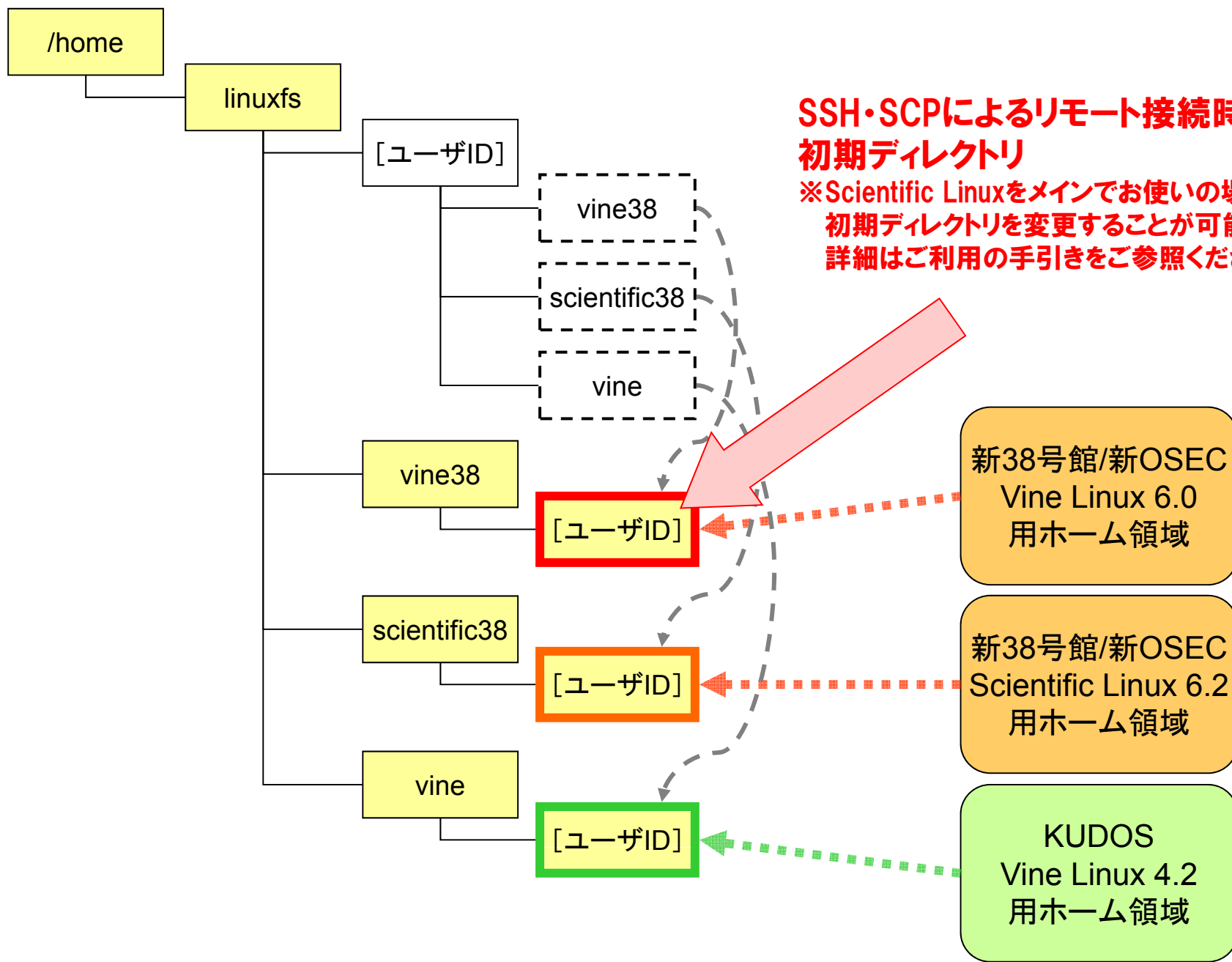
新38号館/新OSEC
Scientific Linux 6.2
用ホーム領域

¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥scientific38¥[ユーザID]

KUDOS
Vine Linux 4.2
用ホーム領域

¥¥linuxfs-38.cc.kindai.ac.jp¥vine¥[ユーザID]

linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpへのリモート接続 (SSH・SCP) 時のパス



SSH・SCPによるリモート接続時の初期ディレクトリ

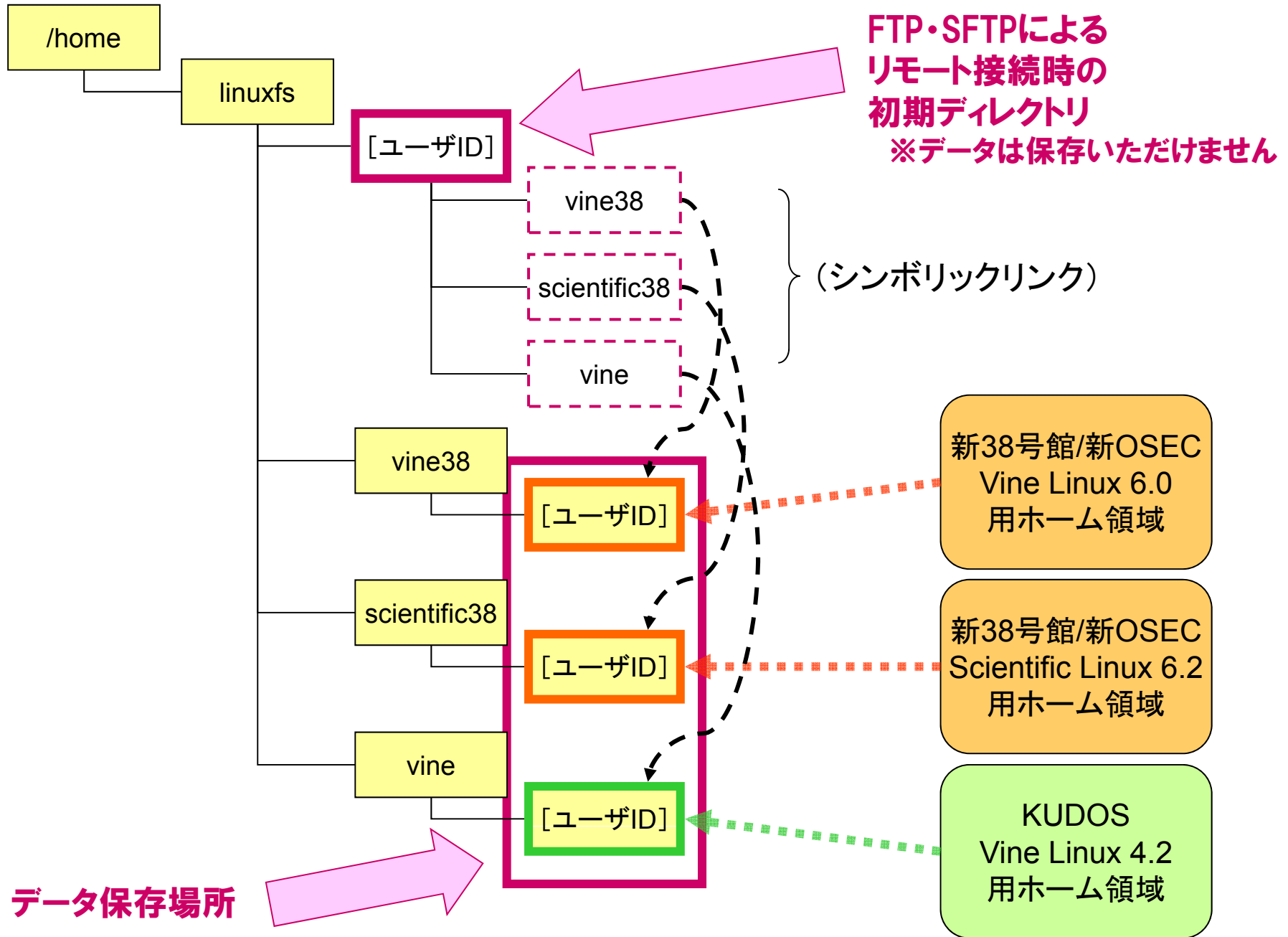
※Scientific Linuxをメインでお使いの場合、初期ディレクトリを変更することが可能です。詳細はご利用の手引きをご参照ください。

新38号館/新OSEC
Vine Linux 6.0
用ホーム領域

新38号館/新OSEC
Scientific Linux 6.2
用ホーム領域

KUDOS
Vine Linux 4.2
用ホーム領域

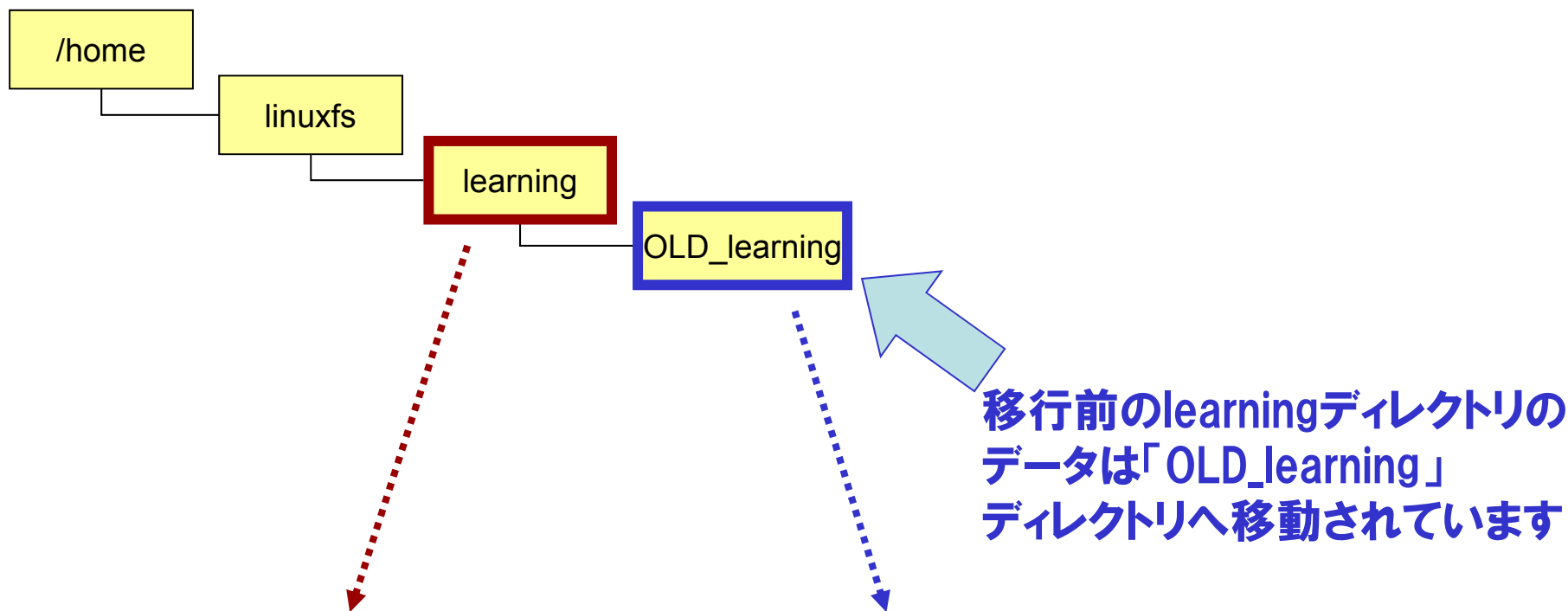
linuxfs-38.cc.kindai.ac.jpへのリモート接続 (FTP・SFTP) 時のパス



4. 共有ディレクトリ(learning)

共有ディレクトリ(learning)について

※各教室Linux、リモート接続のいずれも、同様のパス構成



移行前のlearningディレクトリのデータは「OLD_learning」ディレクトリへ移動されています

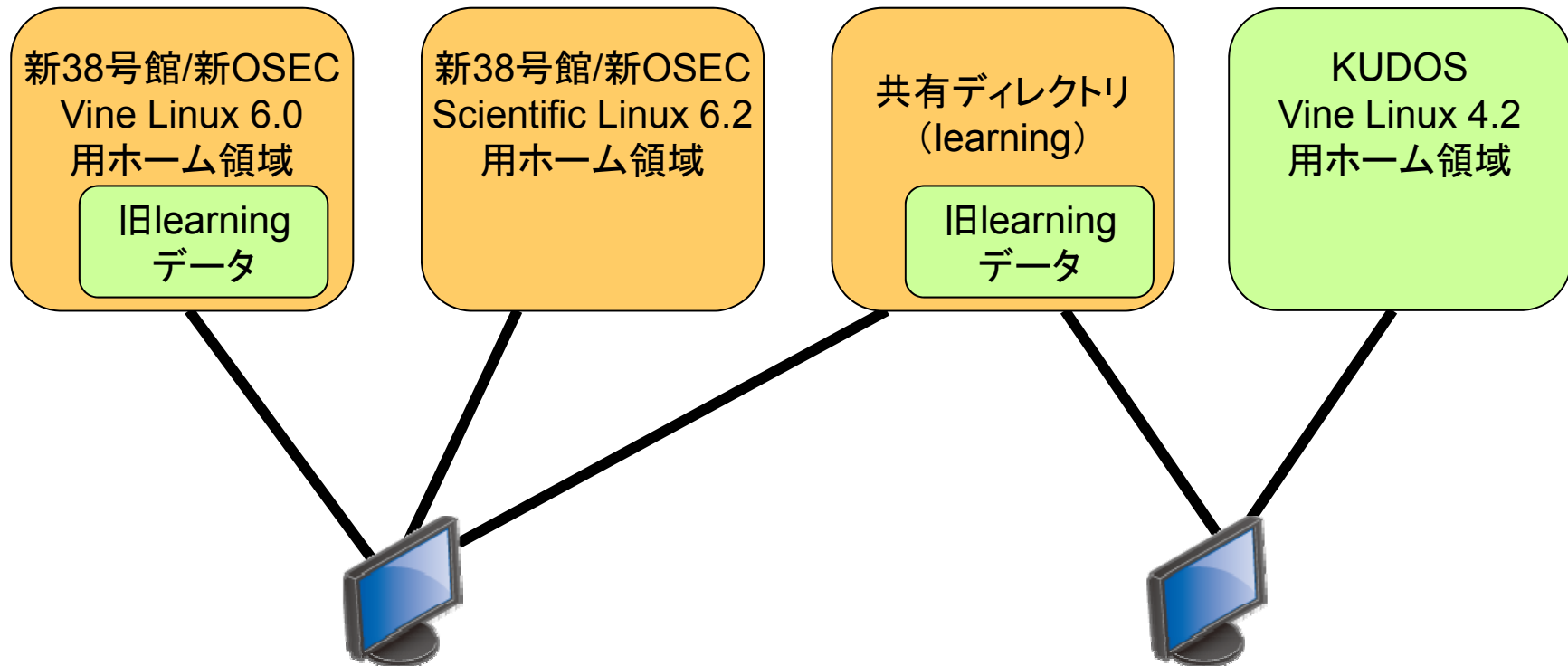
**learning ディレクトリ配下
(OLD_learning 配下を除く)**

- 38号館/OSECの新Linux環境<UTF-8>用としてご利用いただくと便利です。
- 誰でもデータを読み/書きできますが、誤除去防止のため learningディレクトリ直下のデータの消去はオーナーのみ可能です。

OLD_learning ディレクトリ配下

- KUDOSのLinux環境<EUC>用としてご利用いただくと便利です。
- 従来どおり、誰でもデータを読み/書き(消去含む)可能です。

5. 文字コードについて



38号館・OSEC Linux環境
(標準文字コード:UTF-8)

KUDOS Linux環境
(標準文字コード:EUC)

- 38号館/OSECの新Linux環境は、UTF-8を標準文字コードとしております。一方、KUDOSのLinux環境は、従来どおりEUCが標準となっております。
 ⇒ ファイル名やファイル内容が文字化けする場合があります。
- これまでのデータは、必要に応じて変換を行ってご利用ください。
 - ファイル名が日本語EUCとなっている場合は、Windowsエクスプローラから接続してファイル名を変更すればUTF-8に変わります。
 - テキストファイルの内容は、文字コード変換機能付きのエディタソフトにより変換できます。
 - その他の方法については参考資料[2]で御紹介していますので、併せてご参照ください。